

製品安全データシート

製造者情報

会社名：サンライト株式会社
住 所：埼玉県蕨市錦町 1-13-12
T E L：048-442-3810
F A X：048-445-5704

緊急連絡先

T E L：048-442-3810
技術部 MSDS 係

整理番号：E-120

改訂日：2007年12月14日
発行日：2008年10月9日

製 品 名 **バラードコンク #58-K4**

組成・成分情報

単一・混合物の区分：	混合物		
成分名	硝酸銀	その他の非危険物質	---
化学式	AgNO ₃	---	---
含有量	0.63%	99.37%	---
化審法番号	1-8	---	---
CAS. No.	7761-88-8	---	---
国連番号	1493	---	---
国連分類	クラス5	---	---

危険・有害性の要約

分類の名称	分類基準に該当しない
危険性	通常の条件下では非常に低い
有害性	皮膚、眼等への刺激性がある。酸と接触するとわずかに亜硫酸ガスを発生する
環境影響	自然界での分解が遅い傾向がある

応急措置

目に入った場合	直ちに清浄な流水で15分以上洗い流し、直ちに眼科医の処置を受ける。
皮膚に付着した場合	直ちに多量の水で洗い流す。かゆみ、炎症、ただれ等がある場合、直ちに医師の処置を受ける。
吸入した場合	直ちに新鮮な空気のところへ移動し、うがいをする。 出来るだけ早く医師の処置を受ける。
飲み込んだ場合	直ちに口中を多量の水で洗浄し、可能ならば吐かせる。 直ちに医師の処置を受ける

火災時の措置

消火方法	周辺火災時には、加熱による蒸気発生、外装の損傷、液漏れによる周辺の汚染等が考えられるので、直ちに安全な場所へ移動させる。無理な場合は散水により外装の破損、温度の上昇を防ぐ。製品の水分が蒸発し無水物となった場合、爆発、炎上する可能性がある。有毒ガスの発生が考えられるので風上から消火活動を行う。
消化剤	水、粉末、泡沫、炭酸ガス等消化剤

漏出時の措置

	少量漏出時はウエス等で拭き取り、流水にて洗い流す。洗い流した水は排水処理経路で処置する。保護具を使用して直接の接触は避ける。 大量漏出時は、土砂等で積を作り、安全な場所へ誘導するか吸着させる。密閉できる容器に出来るだけ回収し、その後少量時と同様に処置する。
人体への注意	吸入、接触を避ける
環境への注意	洗浄した水は河川等に直接流れ出さないようにし、適切な処理を行う。

取扱い・保管上の注意

取扱い	保護具を着用し、内容物の飛散がないように注意深く扱う。使い切れなかった場合、栓をしっかりと締め、蒸気の発生や転倒による漏出がないようにする。
保管	火気を使用する近所には置かない。直射日光の当たる場所は避ける。 屋内、冷暗所にて保管する。

暴露防止措置

管理濃度	設定されていない	
許容濃度	日本産業衛生学会 ACGIH	設定されていない 設定されていない
設備対策	特別な設備は必要としない	
保護具	呼吸保護具 保護眼鏡 保護手段 保護衣	マスク 側面保護付き眼鏡 ゴム手袋 長袖の作業着、ゴム前掛け等

物理・化学的特性

外観	透明液体
臭気	わずかに特有臭あり
比重	1.19
揮発性	なし
粘度	未測定
沸点(°C)	約 100°C
溶解度(水)	易溶(水)

危険性情報(安定性、反応性)

引火点(°C)	データなし
発火点(°C)	データなし
爆発範囲	データなし
可燃性	データなし
発火性	データなし
酸化性	データなし
自己反応性・爆発性	データなし
安定性・反応性	通常の実験条件では安定している。

有害性情報

皮膚腐食性	付着後放置した場合、腐食性あり（かゆみ、炎症、ただれ等がありうる）
刺激性（目）	刺激性あり
刺激性（皮膚）	刺激性あり（かゆみ、炎症等がありうる）
急性毒性	データなし
ガン原性	データなし
催奇形性	データなし
変異原性	データなし

環境影響情報

分解性	易分解性
蓄積性	なし
魚毒性	知見なし
その他	COD 未測定
	BOD 未測定

廃棄上の注意

酸化剤で酸化処理後、中和し廃棄する。廃棄の際は「廃棄物処理法」「水質汚濁防止法」等の法令を遵守し、適切な廃棄物処理業者に委託する。

輸送上の注意

転倒、落下、荷崩れ等による破損（栓の緩み、はずれ）がないように確実にを行う。

適用法令

消防法	該当しない
毒物・劇物取締法	該当しない
化学物質管理促進法	該当しない（PRTR法に該当する物質は含まれておりません）
労働安全衛生法	該当しない
薬事法	該当しない
危規法	該当しない
航空法	該当しない
港則法	該当しない
水質汚濁防止法	該当しない
大気汚染防止法	該当しない
海洋汚染防止法	該当しない

引用（参考）文献等

- 1) 関係法令集
- 2) 界面活性剤の安全性及び生分解性に関するデータシート集 日本界面活性剤工業会
- 3) 化審法 化学物質（改訂新版）通産省基礎産業局監修 化学工業日報社（1991）
- 4) 14705の化学商品 化学工業日報社（2005）
- 5) 関係各社 MSDS、PRTR

ここに記載された情報は、当社の最善の知見に基づくものですが、情報の完全さ、正確さを保証するものではありません。すべての化学品には道の有害性があり得るため、取扱いには細心の注意が必要です。本品の適正に関する決定は、使用者の責任において行ってください。